

平成13年度

幕府市文化功賞

文化と舞 功賞

幕府市教育委員会

帯広市文化賞受賞者



いとうきょうこ
(尚風京子)
(84歳)

《受賞理由》

氏は、父親の加藤清風氏が創設した剣舞、詩舞道場「尚武館」で、幼少時から指導を受けて以来、長年にわたり自ら研鑽を積むとともに、剣舞、詩舞の普及発展に尽力されてきております。

尚武館では、日本古来の剣術、居合術、柔術などを舞の要素に取り入れた神刀流剣舞、詩舞の指導が行われております。氏は、昭和37年に、神刀流師範加藤清風氏より、後継として「尚風」の名を受け、道場を引き継ぎ、多くの人々への普及活動にあたられてきております。

更に、平成2年、全国神刀流一門が総本部を設置した際には、北海道本部の帯広市設置に尽力、本部長として後進の指導に当たられ、現在では、道内に15の支部を開設し、会員は100名を超えております。

また、地域の青少年の指導にも努め、特に、帯広少年院の院生に対するボランティア指導を長年にわたって続けられ、この活動により、平成5年には「法務大臣賞」を受賞しておられます。

このような氏の長年にわたる活動は、地域文化の向上発展に大きく寄与するものであることから、帯広市文化賞を贈り顕彰するものであります。

〈略歴〉

大正7年 帯広市に生まれる

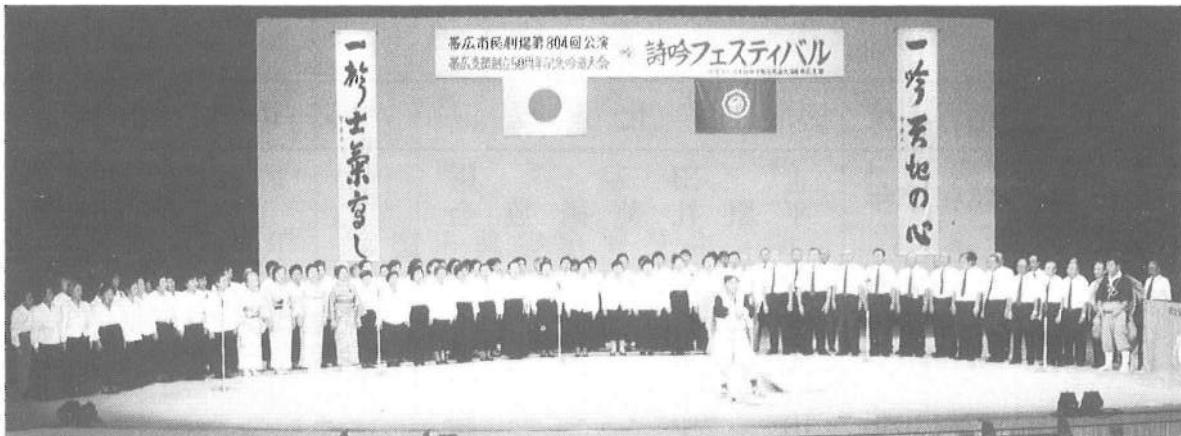
昭和37年 父親の加藤清風氏より「尚武館」道場を引き継ぐ

昭和62年 神刀流總範の称号を授与される

平成5年 帯広少年院でのボランティア活動により「法務大臣賞」を受賞

平成13年 神刀流宗家より「宗範十段」を授与される

帯広市文化奨励賞受賞者



にっぽんしきんがくいんがくふうかいほっかいどうおびひろしぶ
社団法人日本詩吟学院岳風会北海道帯広支部
昭和26年7月設立(50年)

〈受賞理由〉

社団法人日本詩吟学院岳風会北海道帯広支部は、昭和26年伊藤岳峯氏により帯広支部として創立され、今年で50周年を迎えております。

この間、伊藤氏をはじめ多くの指導者を輩出し、十勝全域に詩吟を普及させており、現在、帯広支部の下に80の部会道場と850名の会員を数えております。

部会道場では、毎週研修日を決め担当師範のもと、漢詩・短歌・俳句・新体詩・自由詩・散文などの吟詠研修を行っておられます。また、年間を通じて各種発表大会や支部全体の発表大会である「帯広支部吟道大会」を開催するほか、年3回の資格審査会・指導者養成講座、毎月の師範研修会を行うなど、多くの市民に詩吟の素晴らしさを広めてきました。

北海道での評価も非常に高く、「全道選抜者コンクール」では、毎年多くの支部代表が入賞し、「全国優秀吟者吟道大会」でも入賞しておられます。その他、各種の吟詠コンクールにおいて、多数の入賞、優勝者を出しております。

このような会の長年にわたる活動は、地域文化の向上発展に寄与するとともに、今後の活動も大きく期待できるものであるため、帯広市文化奨励賞を贈り顕彰するものであります。

〈略歴〉

昭和26年 帯広支部創立

平成12・13年 全道吟道大会合吟コンクール準優勝（全国大会出場権獲得）